

同窓会会員数

(2017年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,634名
計	27,735名
<small>定時制・分校卒業者含む</small>	

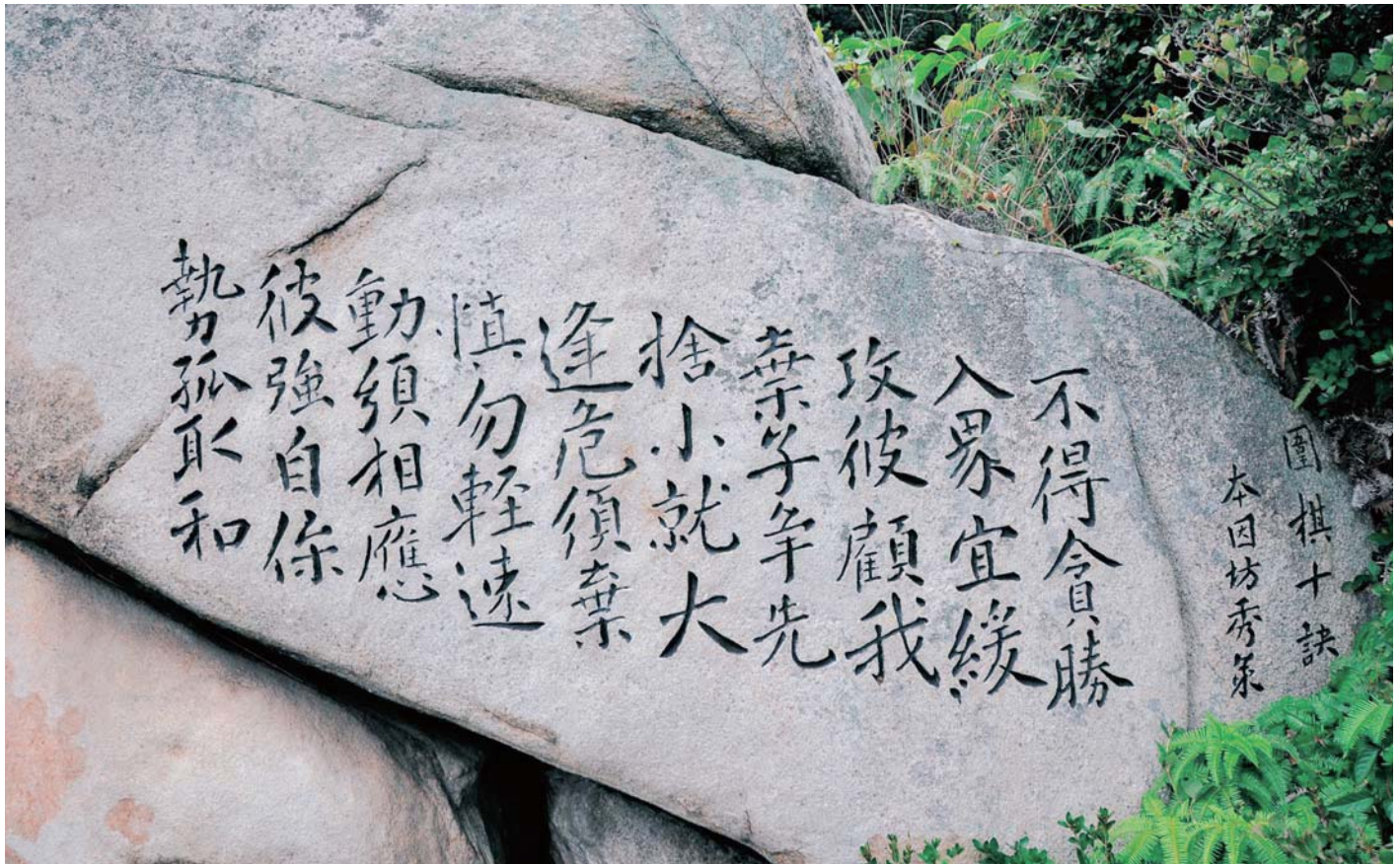


広島県立
因島高等学校
同窓会報

2017年5月20日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会
会長 江嶋昭吉
事務局 尾道市因島重井町5574
(因島高等学校内)
電話 (0845) 24-0708
FAX (0845) 24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>



文学の小道石碑



お元気ですか

因島高校同窓会会長 江嶋 昭吉

同窓生の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日、母校では卒業、入学式が挙行されたところですが、94名(内定時制7名)が学び舎を巣立ち、新たに102名(内定時制7名)を迎えております。

それより先2月28日には同窓会の入会式を開催し、卒業生の入会を大いに歓迎したところです。又、進学に関しては地元の広島大学、尾道市立大学をはじめ多数の合格者を出しております。就職については、希望者36名全員決定と100%の成果となっております。ただ残念なことに全日制入学者100名の目標が未達の結果となりました。引き続き同窓会として支援に努めたく思っております。

年頭の本部役員会で、今年は干支の酉にちなんで、世の中何かとバタバタするのではと申し上げましたが、このところ連日、北朝鮮、中東アジア、EU、米中の確執など地政学的リスク、政治、経済面でのトラブル等が報じられ、グローバルリズムへの反発、ポピュリズムの拡散、保護主義の台頭など世界の体制、思想、価値観等

に対する検証、転換の風潮が見られており、わが国にも多様な影響を及ぼしている。もっとも何時の時代においてもそれぞれの背景は違っていても混迷、不安、厭世観等は通底しているように思えるのだが。同窓会に関しても、時代の趨勢と共に環境の変化により経験則では対応が難しくなっております。

本部役員一同、任期である8月の通常総会までの間精一杯努めて参る所存ですので引き続きのご支援、ご協力を宜しくお願いします。4月12日には今年度の当番回生(平成7年卒)と第一回の会合を持ちよいよ8月15日の総会懇親会の準備に向けてスタートを切ったところです。なお、このたびの会報誌には「学びの変革」推進寄付の案内用パンフを同封しておりますので、(同窓会ホームページにも掲載)内容を一読いただき、ご協力いただければと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。最後に6月18日開催の関西支部総会の盛況を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

夢に向かって



広島県立因島高等学校
校長 金山正行

同窓会の皆様、平素から母校因島高校へ多大なる御支援をいただきありがとうございます。深く感謝申し上げます。

本校は大正9年に御調郡土生町女子実業補習学校として創立され、幾多の変遷を経て現在に至り、今年度で創立97周年を迎えました。また、平成11年に因島高校と因島北高校が統合され、全日制課程総合学科・定時制課程普通科併置の「因島」に唯一の高等学校としては19年目となります。これまでの同窓会の皆様の御支援のおかげで、生徒たちは明るく純朴で、恵まれた自然環境・施設設備のもとで、勉学に部活動にと未来に広がる夢を追いかけ充実した高校生活を送っています。

今春の進学では地元広島大学や尾道大学をはじめとする国公立大学そして私立大学・短期大学・専門学校へ多くの生徒が進学しました。就職では希望者全員の内定を早期に実現するなど、進路実績を挙げています。今年度も、頑張っている生徒たちを是非応援してやってください。生徒一人一人の夢の実現に向けて、基礎・基本の徹底はもちろんのこと「あたりまえのことがあたりまえに、いつでもどこでもさりげなくできる」、「物事に果敢に挑戦し、地域に貢献できる」、「グローバルな広い視野を持ち、国際社会の平和と発展に寄与できる」そんな生徒を育てたいと考えています。

さて、生徒たちの主な活動は後のページで紹介されるものと思いますが、生徒一人一人の活躍を紹介するにはとてもこの紙面で紹介しきれものではありません。全日制で特筆すべきは、2月に行った「第1回総合学科発表会」です。昨年度までは3年生の課題研究の発表会を行っていましたが、1年生・2年生も様々な取組をしています。それらの活動すべての発表を「総合学科発表会」として行いました。しかも企画・準備・当日の運営などすべてを生徒の手に委ね、大成功に終わったところです。この行事を通して生徒たちが大いに成長したと感じることができました。部活動もずいぶん活発になり、グラウンドや体育館等とても賑やかで、それぞれが素晴らしい結果を残しています。定時制では、水軍まつりの小早レースや因島駅伝に継続して参加していることです。昼間の仕事と夜の授業の合間に練習し、生徒・保護者・教職員が一つになって参加しています。素晴らしいことだと思います。

島の最高学府である母校因島高校が、島の子どもたちの力でキラキラ輝くことが、因島の将来の発展・活性化につながるものと考えています。因島高校の行く末は、そのまま故郷因島の行く末でもあると思っています。現在の因島高校は、様々な生徒のどのような進路希望にも対応できる学校です。一人でも多くの子どもたちが、因島高校入学をめざしてほしいと強く願っています。皆様

からも是非薦めてください。

また、学校の統合とともに同窓会も「因島高校同窓会」として統合されました。郷愁深いそれぞれの校歌を大切にするとともに、現在の「因島高校校歌(夢に向かって)」をすべての同窓生を紡ぐ糸として、全同窓生で声高らかに歌えればと願っています。その校歌の一節にはこうあります。

～私たちは描く 私たちの夢 私たちの未来
そして 希望を胸に 歩き出そう
未来に広がる 夢のために
私が描く 夢のために～

未来に広がる夢を子どもたち自身が描き、夢に向かって希望をもって歩き出すために、また、「行きたい学校」から「あこがれの学校」へと因島高校が更に飛躍するために、同窓会の皆様の御支援をどうぞよろしくお願いいたします。



平成28年5月～

全日制

◎インターンシップ

7月26日～8月3日、2年生31名と3年生1名が7カ所の事業所でインターンシップ(職業体験実習)を実施しました。事業所ごとに実習期間は異なり、1日～3日です。事業所の業種あるいは体験の内容としては、製造業・整備体験・商品製造・看護体験・介護体験・保育補助などでした。

各事業所の皆さま、ご多用にもかかわらずご協力をいただき、ありがとうございました。また、事業所をご利用の皆さまには、ご迷惑をおかけしたと思いますが、生徒は今回の体験を今後の進路について真剣に考えるきっかけとなりました。ご理解ご協力に感謝いたします。



◎体育大会

10月1日(土)、天候が心配されていましたが、生徒たちの願いが通じたのか雨足も次第に弱くなり、無事に体育大会を行うことができました。今年の体育大会のテーマは"with full force～必笑～"。



堂々たる選手宣誓

生徒たちは、笑顔かつ全力でさまざまな競技に取り組む

ました。保護者・同窓会の皆さまにも多数ご来場ご参加いただき、大いに盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。



燃えよ因高魂!



やっぱりリレーは白熱!

◎2年生修学旅行in台湾

海外交流の一環(3年目)として、10月16日(日)から19日(水)まで、2年生が台湾へ修学旅行に行ってきました。多くの生徒が初の海外旅行ということで、出発前には不安そうな生徒もいましたが、すぐに台湾に馴染み、元気に活動してきました。2日目の班別自主研修では、現地の大学生とともに台湾の観光を楽しみました。中国語や、英語を駆使して思いを伝える楽しさを実感したようです。また、3日目に行われた、本校の姉妹校である「安康高級中学」の生徒との交流では、言葉の壁を越え交流を楽しみました。今回の経験が、日本国内だけではなく世界に目を向けた生徒の将来へとつながればよいと心より願っています。



故宮博物院で至宝を堪能!



安康高級中学での熱烈的な歓迎!

◎1年生上級学校訪問

10月12日(水)に、1年生が進路について考えるため、「愛媛大学」「穴吹学園、福山大学」「尾道福祉専門学校、福山平成大学」の3つのグループに分かれ、上級学校訪問をしました。愛媛大学では、因島高校の卒業生との交流もありました。また、福山大学・福山平成大学では本格的な機器を使用した講義を受講しました。穴吹学園や尾道福祉専門学校では、体験活動などを通して将来

の自らの姿を思い描くことが出来ました。生徒にとって自らの進路を考えるための良い経験になりました。

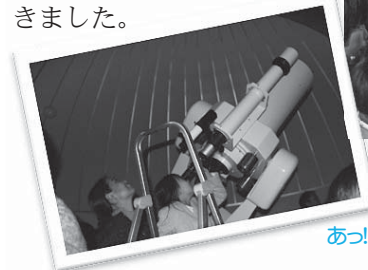


介護体験、映像作成



◎星空散歩アストロツアー

11月22日(火)、PTA厚生委員会主催の「星空散歩アストロツアー」を開催しました。星空観察以外にも、スライムづくりといった、理科に親しんでもらう企画も行い、たくさんの地域の方が参加してくださいました。当日は曇り空でしたが観察を始めると雲が晴れ、奇跡的に星空を観察することができました。



あっお星様がたくさん見える



スライムづくり!上手にできるかな?

◎卒業証書授与式

3月1日(水)に卒業証書授与式を挙行し、87名の生徒が新たな人生への旅立ちの日を迎えました。

金山正行校長が卒業証書を各クラスの代表に授与した後、式辞で「夢をしっかりと持って巣立って行ってください。そして、夢は見るだけでなく、自分自身の行動を変えて叶えてください。そして、自分の夢を叶えることで周りの人も幸せにしてほしい。」と激励し、はなむけの言葉としました。

在校生の送辞では、生徒会長の吉田徹平太君(2年)が、いつも身近な存在であり、在校生の道標となっていた3年生の活躍していた姿を振り返り、「先輩方から、的確なご指導をいただき、数えきれないほど学ばせていただきました。先輩方が築いた因島高校の伝統を受け継ぎ、後輩の見本となるように精一杯精進します。」と決意を述べました。



◎社会人講演会(1年)

1月31日(火)1年生の「産業社会と人間」の授業で、社会人講演会を実施しました。全体会では、まるか食品株式会社社長の川原一展様に講演していただきました。生徒からは、「社会人の先生はお客様」という言葉に感動

した。周りの人のおかげでいろいろなことが学べる
 ことが分かり、そんな人たちに感謝したい」「(周りに)無理だ
 と言われても、自分でできると思って学んでいったり取り
 組んだりしていけばできることもあるんだ」といった
 感想が出ました。その後、消防や保育など7講座に分
 かれ、地元で活躍されている社会人の講演を聞きました。
 各講座では体験をもとに熱く具体的な話をしていただき
 ました。「働くこと」、「社会にでること」について学び、
 今後の進路決定の参考にすることができました。



2月16日(木)には、2年生に向けても「総合的な学習
 の時間」で社会人講演会を実施しました。講師に万田発
 酵株式会社代表取締役社長の松浦良紀様を招き、「社会
 は大冒険～飽きない社会を楽しむために～」という演題
 で講演をしていただきました。講演の中では、「タフな
 心を持ち、問題解決能力のある人が社会で求められる」
 「人の喜びを知り、自分自身に強烈な強い目標をもてる
 ようになろう」といったメッ
 セージを発信されました。これ
 から自分の将来について考
 えることが増える生徒にとっ
 て、貴重な話が聞けた講演会
 になりました。



◎因島高校初の総合学科発表会

2月7日(火)に、総合学科発表会が行われました。昨
 年度までは、「課題研究発表会」という形で、3年生の
 「総合的な学習の時間」での課題研究の成果を発表して
 いました。今年度からは、「総合学科発表会」に名前を
 変え、1年生の「産業社会と人間」、2年生の「総合的
 な学習の時間」での学習の成果の発表も加わりました。
 "make it happen"というテーマを掲げ、総合学科発表
 会生徒実行委員会を中心に、成功させるために念入りに
 準備を進めていった結果、全校生徒で1つの発表会を創
 り上げることができました。発表会終了後には、達成感
 から感動の涙を流す生徒も出るほど有意義なものとなり
 ました。

発表会の最後に、広島県教育委員会高校教育指導課の
 下高呂元成指導主事から講評をいただきました。

◎百人一首かるた大会

2月17日(金)、百人一首かるた決勝大会が行われまし
 た。クラス予選を勝ち抜いた代表4名でチームを組み、
 クラス対抗のトーナメント方
 式で競い合いました。周りか
 らも歓声があがる白熱した戦
 いが繰り広げられました。

- 優勝：2年2組
- 第2位：2年4組
- 第3位：2年3組



優勝チームの2年2組。みんないい笑顔です!

◎3年生進路状況

進学希望者の合格状況と、就職希望者の内定状況

4年制大学・短期大学

広島大学・佐賀大学・尾道市立大学・関西学院大学・広
 島修道大学・福山大学・広島国際大学・広島工業大学・
 広島都市学園大学・松山大学・安田女子大学・くらしき
 作陽大学・京都外国語大学・福山職業能力開発短期大学
 校・島根職業能力開発短期大学校・川崎医療福祉大学・
 倉敷芸術科学大学・吉備国際大学・神戸医療福祉大学・
 太成学院大学・桜美林大学・倉敷市立短期大学・京都経
 済短期大学・中国短期大学・川崎医療短期大学・創価女
 子短期大学・関西外国語大学短期大学部など

専門学校

福山医療専門学校・倉敷リハビリテーション学院・大阪
 医専・岡山情報ビジネス学院・穴吹医療福祉専門学校・
 穴吹情報デザイン専門学校・岡山医療福祉専門学校・広
 島ビューティーアート専門学校・穴吹ビューティ専門学
 校・大阪アニメーションスクール専門学校・広島自動車
 大学校・尾道市医師会看護専門学校・広島県厚生連尾道
 看護専門学校・MSH医療専門学校・広島ビジネス専門
 学校・広島工業大学専門学校・くらしき総合福祉専門学
 校など

就職

海上自衛隊・社会福祉法人あおかげ・株式会社トモテツ
 セブン・株式会社美々卯・日通福山鉄鋼運輸株式会社・
 有限会社共楽堂・養老乃瀧株式会社・株式会社誠和・ダ
 イレックス株式会社・トライ産業株式会社・一般社団法人
 因島医師会因島医師会病院・有限会社ゆたか・己斐製
 氷株式会社・帝産観光バス株式会社・池田糖化工業株式
 会社・山九株式会社・有限会社松本工業所・株式会社テ
 ックササキ・株式会社アイメックス・株式会社福屋株式
 会社・三和ドック・日立造船健康保険組合因島総合病院
 など

平成28年10月～

定時制



右の作品は、
 10月1日(土)の
 尾三地区定時制
 高校生徒会連合
 会合同運動会向
 けに制作した小
 早レースのモザ
 イク壁画



◎合同運動会 10月1日(土) 於三原高校体育館

今回は、本校が事務局校で実行委員会の中心とな
 って運営し、風船割り、パン食い競争、対抗戦の大
 縄跳びやリレーで盛り上がりました。また、学校ア

ピールでは水軍太鼓の跳楽舞を披露しました。



◎オープンスクール 10月28日(金)

中学生や保護者の方、中学校の先生方をはじめ約20人の参加で開催しました。

授業や行事の学校生活、卒業後の進路状況について説明しました。



その後、公開授業を参観していただきました。

◎文化祭 11月25日(金)

今回のテーマは、「天地人〜ていじだからこそできること」。1階には焼きそば・ラーメンなどの飲食ブースとPTAバザー。2階には



授業で取り組んだ陶芸、書道、家庭科の作品と俳句・短歌(国語)を展示。3階多目的教室では水軍太鼓、創作劇、定時制音頭合唱を披露。保護者、卒業生、元職員、地域の皆さんに、全日制からも多くの生徒・職員の方にお越しいただいて賑わいました。

◎万田発酵杯いんのしま駅伝 12月11日(日)

一般2部の7区間に生徒4人、教職員3人で挑みました。6位入賞の目標達成は果たせませんでしたが、全力で駆け、たすきを繋ぎました。走り終えた後の差し入れのおにぎりとお汁は最高でした。



◎卒業証書授与式 3月1日(水)

卒業生7名が定時制を卒業しました。ご来賓(地域、中学校、同窓会)の方々、保護者の皆さま、教職員が見守る中、晴れ晴れとした表情で巣立



っていきました。「未来に広がる夢のために、未来につながる明日のために、希望を胸に歩き出そう、自分を信じ道を拓こう」(校歌より抜粋)



「因島水軍まつり」



昨年8月末、因島最大のイベント「因島水軍まつり 火まつり・海まつり」が因島アメニティ公園(大浜町)で開催されました。

村上海賊の日本遺産認定を記念して、因島、能島、来島の水軍太鼓が協演し、躍動感あふれるばちさばきで会場を魅了しました。

火まつりの跳楽舞はねくらばは、同窓生の嶋田萌菜さん率いる「スタジオSHIPおどり隊!!!」が三連覇を達成。

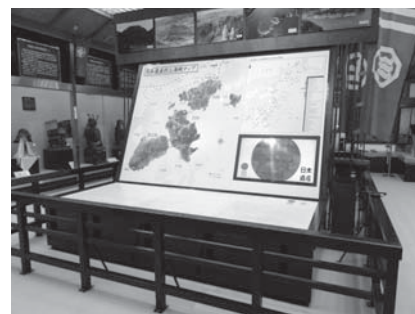
翌日の海まつり小早レース1部では「パッション」が優勝しました。



今年の水軍まつりの日程は以下の通りです。

- 島まつり 6月25日(日)
- 火まつり 8月26日(土)
- 海まつり 8月27日(日)

因島水軍城のジオラマ付きパネルが新しくなりました。



因島水軍城(中庄町)のジオラマ付きパネルが、国の補助金を受け約226万円をかけて改修しました。

パネルは高さ1.9m 幅2.9mで、因島を含む周辺6島をジオラ

マ化し、城跡など史跡の位置を示しています。パネルの一角の映像モニターには水軍の歴史を紹介する動画を流す他、別のパネルでは史跡の詳しい案内文も載せています。入館者が小説「村上海賊の娘」のヒットと村上海賊の日本遺産認定により昨年度は4万人を越し、人気のスポットになっています。



因島病院100周年



日立造船健康保険組合因島総合病院は今年、創立100周年を迎えます。同病院の創立は1917年(大正6年)12月9日。造船所の従業員とその家族のための病院としてスタートしました。1943年(昭和18)1月、一般住民への診療を開始。以来、因島・上島・生口島をはじめとする島しょ部にとって欠かすことのできない医療機関に発展しました。

7月に第2回病院まつりが開催、9月に百周年記念式典が行なわれます。

創設100年を記念したロゴマークも作成されました。

色は瀬戸内海を表す青。地域と患者への想いを込めて、ハート形を強調したマークとなっており、愛・信頼・和の文字が添えられています。広告や広報誌、職員の制服にも使われます。

なお、100周年に向けて因島総合病院の昔の写真や関連するものを探しています。お持ちの方はご連絡をお願いいたします。電話0845-22-2552。



企業訪問②

Manda 万田発酵株式会社 fermentation

因島高校同窓会顧問
松浦新吾郎さん



企業概要

会社名 万田発酵株式会社
尾道市因島重井町5800-95
TEL 0845-24-3555
FAX 0845-26-2034
設立 昭和62年6月3日
資本金 8,000万円
代表者 代表取締役 松浦 良紀
職種 健康食品、農業資材、水産
・畜産飼料製造・販売
従業員 260名
販売域 国内・海外
卒業年度 会長 松浦新吾郎(S38年)
社長 松浦 良紀(H元年)
備考 松浦新吾郎さんは、万田酵素開発者・理学博士

経営方針(万田グループビジョン)

～目指すべき企業像～

- (1) 企業理念
人と地球の健康に貢献する。
- (2) 企業使命
自然との調和を図り、生命の尊さを尊重し、世界の人々の健康と豊かな生活に貢献する。
- (3) 経営姿勢
・お客様の期待を超える満足を実現します。

- ・社会から尊敬され、歓迎される企業を目指します。
- ・社員が誇りを持ち、豊かな生活を実現できる会社を目指します。

■万田酵素とは

植物発酵食品「万田酵素」は創業以来、おだやかな四季に包まれた因島の環境の中でつくられてきました。その原点は、元禄時代から10代(30年以上)にわたり続いてきた造り酒屋の醸造の知恵と技術です。複数の植物性原材料のみを使用し、また果実などは種も皮も全てを使用、独自の技術により3年3ヵ月以上長期発酵させたものが万田酵素です。

健康食品事業だけではなく、アグリバイオ事業、スキンケア事業、植物発酵エキス事業など多岐にわたる分野で商品展開を行っています。

■因島高校での思い出

重井町の因島高等学校因北分校に学び、親の家業を手伝いながら4年間、親の話を聞きながら仕事を通して親の教えを真剣に聞き学び、親の考え方を学んだことは、人生の糧として役に立ちました。

■同窓会への要望事項

- ①役員の方々は良くやっておられますが、同窓会はPR不足ではないだろうか。
- ②総会の時は、同窓会員である企業を紹介したらどうか。また、有名企業に勤められていらっしゃる人の紹介はどうか。

■インタビュー中のことば

- ①牧歌的な高校生活を過ごしたものですから、学力が足りなくて、大



学時代は苦勞した。東京農業大学に入学した関係で全国に友人が出来た。

- ②人のために役立つ人間になりたいと思います。
- ③働くとは、「はたを楽にする」、「はたを楽しくする」ことと教わり、できる限り実践を心がけている。
- ④腹をたててはいけない。(腹のたやすい人は器が小さい)
- ⑤会社としては、2ヵ月ごとに「万田健康まつり」などのイベントを開催し、地域の活性化に努めている。

“今、自分があるのは皆様のおかげです。いつも感謝している。”と言っている松浦新吾郎さんの謙虚な姿に感動して帰りました。

支部だより

東京支部

今年も因島南中学の生徒(84名)が
修学旅行で東京に
「先輩と語ろう会」に
支部役員9名が参加



因島高校同窓会東京支部
支部長 村田 英夫

因島南中学校の生徒と東京で活躍している「因島の先輩との語ろう会」は古川昭生校長先生の発案で始まり、修学旅行を通じて生徒たちの社会勉強キャリア教育の一環として、今年で4回目を迎えます。

今回は、2月23日に二つのプログラムに関して協力させていただきました。

午前中は同窓会役員の在籍している職場の体験コースとして①二番町法律事務所(S57年卒 中野辰久) ②佐川アドバンス(H6年卒 村上征司) ③日本マンパワー(S52卒 山中一秀) ④旭有機材(S33年卒 岡野 徹) ⑤目白大学(S49年卒 吉原敬典)の5事業所にて生徒を受け入れました。

夜は宿泊先である茅場町パールホテルで「先輩と語ろう会」が開かれ、支部の役員9名が参加いたしました。



「先輩と語ろう会」を終えて古川校長を囲んで

前支部長の岡野徹さん(S33年卒 田熊中) 村田英夫(S42年卒 土生中)、島田民雄(S42年卒 三庄中)、吉原敬典(S49年卒 土生中)、山中一秀(S52年卒 土生中)、山崎秋友(S55年卒 三庄中)、中野辰久(S57年卒 土生

中)、岡野将也(H3年卒 田熊中)、村上征司(H6年卒 土生中)のそれぞれが統合前の中学卒業の先輩9人メンバーで、若く希望に溢れ純真で一途な郷土の可愛い後輩の生徒たちとのグループ懇談は、本当に楽しい貴重なひと時となり、今年もそれぞれが童心に帰り因島の若き世代に熱き思いを感じた日になりました。

2月25日~26日東京銀座、
広島ブランドショップTAUで
第5回因島観光物産店
開催される

東京には、全国の都道府県のアンテナショップが東京駅に近い、八重洲、有楽町、銀座、日本橋などに集中しています。「広島ブランドショップTAU」も銀座2丁目にあり、今年も、2月の八朔等柑橘の季節に因島観光物産展が開催され2日間で6800名が訪れたそうです。広島県のショップは、宮島や広島お好み焼き、熊野筆、広島カーブの人気もあり全国のアンテナショップの中でも北海道や沖縄に次ぐ人気の高いショップとして注目され、因島出身の私達にとっても因島名産の八朔ゼリーやはっさく大福も気軽に買え故郷を感じるお店です。

今回の因島物産展には、因島観光協会から村井・金山副会長、岡野専務理事他のスタッフが来られたこともあり、26日に上京された観光協会役員の皆様と、支部役員、因島ふるさと会(会長 岡野徹)の総勢12名で因島の問題を中心とした楽しいランチミーティングをすると共に、因島観光物産展で故郷の懐かしい品々の買い物を楽しみました。



TAU店内



因島観光物産展ポスター

横浜駅西口の因島出身(土生中)の
松村さん経営の
「おこのみハウス」が
美味しいですよ

7月の東京支部総会終了後、支部役員の皆様とスケジュールが調整できず総会反省会も出来なくなりましたが、10月8日に横浜西口の因島出身の松村さんのお店「おこのみハウス」で総会反省会&懇親会を開催いたしました。お店を始められて25年、因島弁も飛び交う中、支部役員のお母さんと店主松村さんが土生中の同級生と分かるハプニングもあり、同窓会の結束を確認すると共に東京で因島を感じる一夜になりました。



関西支部

第14回 関西支部総会のご案内

因島高校同窓会関西支部
支部長 村上 晋



昨年11月26日(土) 京都西陣織会館、晴明神社に見学、お詣りし、ミシュランガイドで2ツ星を獲得した京料理「萬亀樓」で忘年会を開催しました。同窓生25名が、古都西陣の一角にて、都会の喧騒を忘れ、贅沢かつ優雅なひと時を過ごしました。

そして、今年2月12日(日)大阪中央公会堂、適塾(緒方洪庵旧宅)を見学し、ミシュランガイド1ツ星の予約の取れないフランス料理店「ル・ポンドシェル」で新年会を開催しました。大正15年に建設された土佐堀通り北側の歴史的建物に位置し、その重厚な石造りの外観と上品なファサードが魅力的でした。同窓生44名が、本場フランスの味わいの多彩なメニューとワイン(飲み放題)を堪能しました。

従来は、安くてボリュームたっぷりのレストランを捜して飲み食いしておりましたが、会員の方々から、少々高くてもいいから美味しいものを食べたいとの要望があり、量から質への転換を図り、ミシュランガイドに選ばれるような店でご馳走を味わうことにしました。その結果、参加者は大幅にアップし、皆さんの残り少ない人生(ということではありませんが)を満喫しようという熱気に溢れた会合となりました。



さて、第14回関西支部総会を次の通り開催いたします。3年に一度の折角の機会ですので、ご参加の方々に楽しいひと時を過ごし、素晴らしい感動と思い出をお持ち帰りいただ

けるよう、精一杯のおもてなしをしたいと願っております。関西エリアはもちろん、因島、広島、東京など全国から多くの同窓生が集い、旧交を温め合い、将来に向けて励み合うことができればと願っております。お友だちと誘い合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

- ・日時 平成29年6月18日(日) 正午～午後3時
- ・会場 ホテルグランヴィア京都 電話：075-344-8888 (J R 京都駅中央口より正面 右側エスカレータを上り2階ロビーへ)
- ・参加予定の恩師 向山徹、松村正熙、橋原武和、平山貴典、藪木 茂の5名の先生方
- ・因島高校の現状紹介 金山正行学校長
- ・講演 池本正純専修大学教授
- ・アトラクション 舞妓さんの京舞(舞妓2人、芸子2人、地方1人)



広島支部

「シャンソン」「絵画」にふれる

因島高校同窓会広島支部
支部長 小林章三



裏庭の桜も昨日あたりから満開の様子ですが、ここのところの雨模様で広島でのお花見は、今年は今一ですが、皆様のお住まいの町ではいかが(だった)でしょう？

私事ですが、この3月でいよいよなのか、ついになのか70歳の台に乗っかりました。

これを機会に免許証返上とは行かないも8人乗りから小型車に乗り変

えました。

さてその後の広島支部の活動状況ですが、28年10月29日、第二回目の本部との囲碁交流会をホテル因島で行いました。こちらから7名参加。(3段が2名) 次回は広島で開催。



11月12日秋のゴルフコンペ開催。12月10日は恒例の忘年会を「安芸茶寮」で。

ここは、広島出身の岸田外務大臣が先般の主要7カ国の外相会議の会食の会場でお勧め。

2月4日は一ヶ月遅れの新年会。駅前のホテルセンチュリー21広島で。今回の会員によるセミナーは44年卒の船越優子さんによるシャンソンミニライブ。

6曲ほど歌っていただきました。お聞きすると定年後趣味で本格参入し、ライブハウス等で活動されているようです。因島からも江嶋会長、竹中、小江前会長、松浦万田発酵会長ほかたくさんご参加いただき楽しい一日となりました。



さて次は来週のことですが、合同で絵画展の見学会のことですが、出展は神津善之介氏。

～光と影の旋律～と題して広島三越で。

氏は、中村メイコさん神津善行さんの長男でスペインマドリッド在住25年。氏の奥さんの母が因島高校34年卒の三庄出身近藤都子さん。(東京在住) 近藤さんとは、本部主催のゴルフコンペでご一緒したり東京支部の総会でお世話になったりで今回の機会を得ました。

4月12日～16日の日程なので、同窓会としては15日(土)午前中何名かでまとまって、日にちの合わない人はそれぞれ友達を誘って都合のつく日に行くべくやり取りしています。

最後に金山校長先生も言われてますが、因島高校の行く末は、そのま

ま故郷の行く末でもあり、校歌にもあるように同窓生の紡ぐ糸とりわけ同窓会の糸は縦糸であり、絆をより強くするために横糸としての同期クラス会、同好会等FACE to FACEでつながって行きたいと思っています。

本部だより

終身会費の随時納入を!

同窓生の皆様に、同窓会運営のため終身会費10,000円の納入をお願いしています。母校同窓会の発展のために振込みをお願いします。

同窓会の充実活性化は、母校の発展につながります。是非皆様方にご理解をいただき、終身会費の振込みをお願いいたします。

口座番号 01330-4-109418

加入者名 因島高等学校同窓会

お問合せ 事務局長 木村 修二

尾道市因島土生町812

電話090-4146-9887

終身会費お振込み頂いた方には、領収とお礼を兼ねて会報誌を1回のみ、ご送付いたします。引き続き購読をお願いします。別会計での振り込みとなっております。(3,000円で5年間)

「会報誌」の定期購読をお願いします。

同窓会本部では、会報誌の定期購読をお願いしています。本会計とは別に独立採算で運営しているため、購読者の拡大は必要不可欠なものです。

会報誌は、母校や故郷を知っていただける便りです。

口座番号 01390-2-40303

加入者名 因島高等学校同窓会

5年間 3,000円

ご協力をお願いします

購読をされていない方は、定期購読をお願いします。すでに購読されている方は、購読されていない同窓生に購読をお願いしてください。

※会報誌など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費・定期購読の振り込み用紙が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

平成28年度の決算(案)をご報告いたします

一般会計収支計算書(見込)

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日
単位 円

科 目	予算額	決算額
前期繰越金	1,839,736	1,839,736
入 会 金	321,000	282,000
購読申込金	360,000	262,840
広 告 料	1,000,000	955,000
雑 収 入	264	24
計	3,521,000	3,339,600
会議 費	100,000	38,843
通 信 費	200,000	349,320
事 務 費	200,000	230,560
印 刷 費	300,000	606,744
総 会 費	150,000	49,807
事 業 費	100,000	30,000
旅 費	0	25,000
什 器 備 品	250,000	22,630
光 熱 費	15,000	11,309
計	1,315,000	1,364,213
当期剰余金	2,206,000	1,975,387

終身会費特別会計決算書(見込)

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日
単位 円

科 目	予算額	決算額
前年度繰越金	3,543,733	3,543,733
終 身 会 費	600,000	159,590
雑 収 入	67	44
計	4,143,800	3,703,367
一般会計へ繰入	400,000	400,000
旅 費	150,000	115,000
予 備 費	3,593,800	0
計	4,143,800	515,000
当期剰余金		3,188,367

以上決算は平成28年8月15日の総会に提出します。

因島高校を応援しよう

応援したい学校を指定し、広島版「学びの変革」推進寄附金として支援できるようになりました。この寄附金はふるさと納税の対象となります。申し込み先は、広島県教育委員会事務局になりますが支援したい学校(因島高校)を指定すると、県教育委員会から因島高校に交付されます。この制度を利用し、因島高校の生徒たちの学習環境が充実することを応援しましょう。

応援したい学校を指定し、広島版「学びの変革」推進寄附金として支援できるようになりました。この寄附金はふるさと納税の対象となります。申し込み先は、広島県教育委員会事務局になりますが支援したい学校(因島高校)を指定すると、県教育委員会から因島高校に交付されます。この制度を利用し、因島高校の生徒たちの学習環境が充実することを応援しましょう。

広島版「学びの変革」推進寄附金のご案内

県全体の「学びの変革」支援！
県の「学びの変革」に関する取組を応援できます。

学校の新たな挑戦を応援！
応援したい県内の国公立学校を指定できます。

子供たちの主体的な学びを応援する寄附を募集しています！

◆広島から新しい学びがはじまっています！
広島県教育委員会は、平成26年12月に、これからの新しい教育の方向性と、その施策を整理した「広島版「学びの変革」アクションプラン」を策定しました。本県の発展を最大限生かした「広島版」の学びを、国・県・市町立の国公立学校・私立学校の設置者の違いを超えて、本県のあらゆる力を結集し、力強く推進してまいります。そして、「広島で学んで良かった」と思える日本の教育機会の実現を目指してまいります。皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

◆広島版「学びの発展」推進寄附金は、ふるさと納税の対象です
ふるさと納税とは、自治体に対して寄附を行った場合、寄附額の9,000円を超える部分について、所得税と住民税から原則として金額が控除される制度です(一定の上限があります)。なお、県内在住の方でも、県外在住の方でも、同様の控除を受けることができます。

お問い合わせ先
広島県教育委員会事務局 学びの発展推進課
〒730-8514 広島県広島市中央区基町9-42
☎ 082-513-4969 FAX 082-222-1468
✉ kyohenkaku@hiroshima.lg.jp
URL: http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/global-manabi-nohenkaku-actionplan/donations.html

寄附メニュー(寄附金の用途)

◆県教育委員会の取組に対する支援
特定の学校ではなく、広島県の教育を応援したい方は、県教育委員会の取組へのご寄附をお願いします。
◁活用内容(例)▷
○ 児童生徒の課題発見・解決学習や異文化間協働活動等への支援
○ 経済的に困難を抱える家庭の児童生徒に対する学習支援
○ 「学びの発展」を先導的に実践する学校(De-PAリダー・育成校(仮称))の設置運営支援 など

◆県内の国公立学校の取組に対する支援
特定の学校を応援したい方は、寄附する学校を指定することができます。寄附金は、寄附者ご指定の学校で活用させていただきます。専攻科や伝統校、私立学校をご指定ください。

対象となる学校	活用内容
県内の国公立学校 ● 小学校 ● 中学校 ● 高等学校 ● 特別支援学校 ● 中等教育学校 ● 特別養育学校	寄附者が指定した学校に交付します。子供たちの学習環境の充実に活用します。 ◁各校での活用例▷ ● 寄附者が指定した学校の課題発見・解決学習の支援 ● 寄附者が指定した学校の異文化間協働活動の支援 など

◆広島版「学びの発展」推進寄附金は、地方自治体間の取組を推進するために定める負担割合の寄附(原則)の条件等として県が法的義務を負い、その不履行の際には当該寄附の額が当該寄附の効果に影響を与えないものとしてお受けできるものをご承諾ください。
◆ 地方財政改革事業の5割の認定(簡易的寄附金等の届出)に抵触する恐れがあるご寄附については、お受けできないものをご承諾ください。

税制上の優遇について(ふるさと納税)

広島版「学びの発展」推進寄附金は、ふるさと納税の対象となります。ふるさと納税とは、自分の選んだ自治体に寄附(ふるさと納税)を行った場合に、寄附額のうち、2,000円を超える部分について、所得税と住民税から原則として金額が控除される制度です(上限あり)。また、確定申告が不要な給与所得者の方には、前年中のふるさと納税先が団体以内の場合に限り、「申告特例」を申請することにより確定申告不要で控除を受けられる手続の特例(ふるさと納税ワンストップ特例制度)を受けることができます。

ふるさと納税の詳細については、広島県ホームページを御参照ください。
(https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-noen-kifukin/)

第19回因島高校同窓会 ゴルフコンペ

H29年5月4日(木)、快晴のもと60名の参加者。近藤恭平ゴルフ同好会会長の快い挨拶。

挨拶の中で、金山校長先生のメッセージ「因島高校の現況、進学の情報も拡大を含めレベルアップ。就職情報も好調。高校生にとってあらゆるニーズに対応できている学校となっている。又、ふるさと納税を利用した寄附制度もあり、多方面に亘りご支援ください」との内容。

閉会の挨拶での岡野鉄春氏、因島高校を盛り上げるよう同窓生にお願い…。トラブルもなく和気藹々のうちに閉会。

優勝 白川 潔(49年卒)
準優勝 村上 公俊(49年卒)

事務局 村上 公俊(有)ナイスウエア内
TEL0845-24-3128

ふるさとを知らう ③



因島村上家歴代の墓

因島村上氏の菩提寺金蓮寺墓地にそれまで分散していた石塔類を金蓮寺の裏山に集めたと伝えられている。瀬戸内海地域における中世の宝篋印塔を墓石とした例は多いが、この墓地には宝篋印塔18基の他五輪塔が多数ある。

因島村上氏の一族及びその家臣を含めた墓塔群と伝えられている。左より2番目因島村上第7代吉亮の墓で「月山浄円禅定門」である。

18基の宝篋印塔は、高さ1m76cmから72cmまで大小さまざま、室町中期から安土・桃山後期までのものが入り混じっている。

■所在地：因島中庄町 金蓮寺

因島高校同窓会

検索

検索クリック!

パソコン検索で「因島高校同窓会」と入力してください。「Facebook」「YouTube」をご覧ください。



編集後記

因島高校同窓会会報誌は、年2回発行しております。

会員(約2万8千人)の購読料(5年間で3,000円)の伸び悩み

や、終身会費1万円の振込み増加がなくて困っております。昨年は、会報誌発行のため100社で180万円の広告料をいただきました。各社に心からお礼申し上げます。

魅力ある会報誌を編集するために、広報委員会を開催し検討した結果、諸先輩の会社の企業訪問をすることになり、企業概要や高校時代の思い出等を取材に行きました。

会報誌を読んで、気がついたことや、要望・意見がご

事務局だより

事務局長 木村修二 (S44年卒)

昨年は、広島カープのリーグ優勝で盛り上がりしました。4月は順調な滑り出しで、日本一という忘れものを取りに行く期待が高まって胸が熱くなる今日この頃です。

話は変わりますが、今年の正月に白滝山へ6人の孫たちと家族で早朝から登山しました。五百羅漢、因島大橋等の景色は抜群で因島の素晴らしさを孫たちは感動していました。あらためて、わが故郷が日本遺産に認定されたことの意義を感じることができました。

新しい年度が始まり定時制卒業式・定時制入学式に参加し、母校の定時制教育を支えている先生方の苦勞が実っていると感じることができました。

総会に向けて平成7年度卒当番回生との第1回打ち合わせ会議が4月12日行われました。前年度の役員、今年度の役員から本部への要求等活発な意見が出され、事務局も最後の力を振り絞り頑張ります。

今年度の因島高校生徒達の行事にエールを送り応援していきましょう。

まず、5月4日除虫菊まつりに茶道部がお手前をして、おいしいお茶をたててくれました。昨年の文化祭では、書道部のパフォーマンスも大変良かったようで、今年の文化祭がとても楽しみです。ぜひ参加して、新たな感激を味わってください。

ございましたら下記の所に連絡していただきますよう、お願い申し上げます。

また、会報誌にこころよく原稿を提出していただきました皆様方に、心からお礼を申し上げます。

誠に、ありがとうございました。

会報誌に、あなたの思い出など投稿原稿をお待ちしています。

※連絡先 村上 富男
〒722-2324

尾道市因島田熊町竹長区4902-14
村上富男携帯電話 090-2805-4306
FAX 0845-22-6442



内海造船株式会社

取締役社長 川路道博

本社：瀬戸田工場／〒722-2493 広島県尾道市瀬戸田町沢226-6

TEL(0845)27-2111 FAX(0845)27-2895

http://www.naikaizosen.co.jp

因島工場／TEL(0845)22-9311

東京支社／TEL(03)3761-6926

大阪支社／TEL(06)6147-5591

終身会費納入者名簿

平成29年3月30日現在

終身会費を納入された方々を掲載しています。振込みされた後、ご逝去された方もおられます。

昭15卒 松浦 幸子 昭17卒 森 春子 昭19卒 織田美恵子 昭20卒 佐藤力ツ工 昭21卒 越智 良子 柏原 初音 藤岡 光恵 水岡登喜代 昭22卒 菅原美智子 古江登喜子 昭24卒 西原千佐子 昭25卒 石田 眞 大石和三郎 行年 恒雄 長谷部利朗 原 眞事 福原 千秋 堀田 澄子 藤井 幸子 村上 武夫 矢田部文武 四辻 玄也 昭26卒 井川 勝登 柏原 邦詳 田頭 猪市 田坂 幸夫 原山 晃 道原 伸司 村上健一郎 毛利 裕郎 昭27卒 宇里 恭子 大西 洋一 大沼 泰子 岡野 英司 小野 惠 小山 桂子 喜井 幸子 高橋 重喜 麓 泰周 横 将 村上 克司 村上 敏明 村上 房子 村上 守孝 村上 安子 村上 安子 山本華穂里 湯木 玲子 昭28卒 磯部 眞人 大出 徳七 岡田 隆 岡野サエ子 小川 和子 小川 操 柏原 悦子 柏原 鈴江 柏原 忠武 神山美裕子 田頭誠治郎 檀上 昌也	豊田 寛明 中野紀久子 昭16卒 榎原 義夫 森 利江 藤井 正友 藤井 充 三浦 孝 美野喜美徳 村上 久澄 村上 順子 森 千鶴子 泰松 惇子 山中 紀代 矢野 功 昭29卒 今井 洋子 今井 幸由 柏原 金枝 黒田 弘子 佐藤千鶴子 須美貴子 田頭 孝枝 高谷 卓兒 田中 善造 中空 善彦 本田 昭子 村上 節子 村上 裕亮 若林 昭夫 昭30卒 岡 溢子 井川 勝登 岡野スエミ 岡野代江美 越智 逸美 柏原 忠幸 原 名 佐藤 恒人 嶋 康恵 杉原 直子 瀧澤 秀子 新田 郁子 幡地 森政 原山 親治 藤原 嘉子 慎 善高 巻幡 敏秋 万福 須美 村上 榮昭 村上 馨 村上 眞幸 山崎登志雄 昭31卒 青山 義彦 赤松 慧子 泉 松子 大久保綱枝 大森 義弘 岡野貴美子 岡野 典子 織田 利之 柏原 伸 柏原 勝 岡山 功男 兼友 昭二 鳥田 佳子 小川 治雄 木村 清子 木村 伸子 悠治 悠治 杉山 淳 竹中 啓 多々良村枝 寺坂 俊明	寺園 榮子 土居 通彦 中居 憲吾 中空 貞親 橋岡 澄子 藤井松太郎 麓 實 宮地 敏子 村上 圭 村田 弘江 昭32卒 青井 武文 秋山 義朗 安達 英一 今治 孝之 大西 満 小川 隆子 楠見 育子 児玉 光 定成 寛司 田頭 圭子 田頭 忠行 徳田八重子 中野 順子 中納田鶴子 堀本 昭子 松下 禮子 的場 和博 水谷 幸夫 村上 文美 村上 文武 村上 眞子 村上 喜武 森 雅彦 昭33卒 安達 幸子 伊賀 訓之 石井 弘 大出 博 岡 和子 岡島 陸子 岡野 澄子 岡野 達郎 岡野 徹 岡野 征治 岡野 保彦 岡本 矩一 岡本 金丸 金丸 誠子 小田 洋造 河本 操 川本 勝一 木村 浩子 小林 一三 佐々木幸子 高橋 俊英 富田 和子 豊原 幹子 中辻美津子 中西智佐子 八田 雅得 原山美千子 藤木ムツコ 松浦 興一 松浦 正文 宮地 セツ子 芳 清子 村上 甚十郎 村上 博義 村上 博造 山岡 敬子 山中 弘子 山根 由則	昭34卒 青井 重幸 岡田 茂 岡野 祥次 柏原トヨコ 柏原 律子 加藤 隆雄 金久 誠 川上 潔 桑原 崇哲 葉原 光保 近藤 都子 定成 昭義 塩谷 恵美子 田頭 弘美 竹田 康生 藤井 輯子 藤井 菊延 巻幡 冴子 宮地 正 宮地 康福 村上 公夫 村上 千代子 村上 安弘 村上 洋造 村上 良一 山崎 美恵 山本 眞 和田 敦子 昭35卒 秋重 和子 稲田 睦子 太田 倫子 大竹キミ子 大出 武郎 大場 謙吉 小笠原ミツ子 日下 享子 児玉 洋美 正路 怜子 新庄 啓三 関野寿美子 田島 治子 橋本 博子 花岡 孝弘 巻幡 如水 湊 俊郎 村上 忠 村上 睦子 村上 早苗 山岡 尚徳 吉田 尚徳 青山 邦彦 岩部 和弘 大西千恵子 岡野 浩司 岡野 芳郎 押川 君代 具原 孝久 川澄 紀子 坂井 悉 里田眞規子 白須 克己 白須 宏臣 寺西 重郎 中山 國昭 野原のり子 平野 幸江 藤井美代子 横 国明 丸本 禮子	村上 邦史 村上 武憲 村上 忠弘 村上 寛 村上 浩 昭37卒 石井 宣子 大出 元紀 岡田 正子 柏原 正氣 後藤 徳昭 酒井 健次 高橋 隆子 田口 美子 竹嶋 恭子 原山千恵子 森本 昇 八幡 程子 山形 惇子 昭38卒 胡本 實 大正 大 岡田 庸子 岡野 直樹 岡野 秀人 岡本 正之 折野 晴子 柏原七三子 豪 毅 河井 實 黒木 紘子 小林千寿恵 近藤トシ子 白石 桂子 田頭 晴美 中山 隆弘 橋本 俊隆 花岡 角雄 藤井 鏡一 松井千代美 松浦新吾郎 宮地 良明 村上 千栄子 村上 俊朗 山内 桂子 青木 宗人 荒田 幸子 石田 天洋 宇野ゆみ子 榎本 史江 胡本理智子 岡田 一司 岡本 和彦 金子征二郎 川崎キシ子 坂井けい子 島 睦美 高宇万喜子 竹本 寛子 田中 秀美 友田 誠子 中川美智子 浜田 恵子 星野 純子 前野富士子 榎 健二 松尾恵津子 村上 和夫 村上 徹憲 村上 祐司 村上 陽子	村田 積徳 森上 武揚 守本 智子 弓場美津子 吉田 京子 昭40卒 相木 京文 井川 義文 井口 貴代 茨木 善崇 馬目 藤美 大久保園枝 大出 幾造 大出 祐二 岡田 一美 岡野 啓子 岡野 小江 小沢 直美 甲斐 清 柏原 輝男 勝島健太郎 勝島康次郎 上村 英子 河崎 積 木曾 啓之 清水 徹 熊倉 公子 合田 絹江 後藤 静江 小林 章三 笹垣 保男 佐々木美子 鮎川 昭 田頭 浩恵 高橋 甫 武田 幸彦 竹本登美江 田中 恭子 豊貞久美子 永井 四郎 西部 晃 花田 純子 平田 弘 藤井 精二 星野 典子 榎 政敏 松浦 民江 松浦 史恵 宮地 明子 向井伸次郎 村井 弘明 村上 彰 村上 一城 村上 弘二 村上 正二 村上 晋 村上 徳明 村上 広志 村上 安正 村上 吉見 森本 眞理 昭41卒 荒木 博幸 岡野 恒二 岡野 光伸 小川多嘉子 堅田 玲子 金山 政輝 金山 保香 神山 由枝	公文 宏 桑田 祥枝 小松千恵子 新庄 洋子 寺坂 紀之 土井川恵子 戸田 和孝 富松 玲子 豊田 周作 中島 君江 中津八ナ工 平山 哲 榎谷 雄三 松浦 暁美 松原 朝雄 松原るみ子 光田 実 村上 克己 山下 幸 昭42卒 石田 文枝 稲垣真理子 岡野 修作 岡野 鉄春 柏原太久男 神近由起子 近辺 佳代 坂田由巳子 坂本 慎治 菅垣 三從 島田 民雄 中岡 徹 中郷 俊五 中浜壮一郎 永井 太三 浜本ミツ子 巻幡 唯水 益子 醇三 宮川 正博 宮地 秀訓 村上 寛治 村上 孝三 村上 篤道 村上 眞弓 村田 英夫 山田眞由美 弓場 常正 吉川 幹男 昭43卒 池田 誠 江嶋 昭吉 岡野 和志 岡野 耕三 岡野 俊介 岡野 則子 岡本 和信 柏原 陽子 金子 政行 河内 章子 新谷 前俊 田中 啓恵 谷本 恵司 千賀 重美 津口 哲人 寺西 勇 戸田 賢二 中野くみ絵 中山 眞一 西元 久雄 浜床 和明 春川洋一郎	堀田 弓子 益川 寿美 益田 實 松田 眞弓 松浦 暁子 松村 重子 岬 節子 三浦 隆司 三宅 博 宗金 龍二 村井 厚子 村上 和志 村上 潤 村上 吾吾 村上 富男 村上 光 村上 博子 村上 麗子 柳澤ゆきひこ 昭44卒 茨木 光子 今井 和美 大川 信子 岡野 彰 岡野 勝則 岡野 憲明 岡村 俊典 柏原由加志 金山 隆幸 直野座愛子 木村 修二 久保 公道 児玉 信二 小方 秀文 相方あや子 清水 和子 佐久間由子 近岡 恵子 辻 加代子 土岐川修一 富田佳代子 中村 保 蓮池 裕児 濱田眞佐子 船越 優子 麓 俊行 星野たかし 宮地 省志 宮地 聖二 村上 邦夫 村上 元信 村上 成子 村田 豊茂 毛利 久康 若江 通祥 昭45卒 味澤 重明 大出 満正 岡田 雅弘 岡野 達朗 川原 英昭 熊野 浜子 源田 陽子 竹ノ畑幸宣 中元 明則 鼠谷 眞理 花房 政美 林 康男 広田 耕三 宮本 康二	村上 祐二 村上 善久 村田 幸治 村田 理恵 弓場 丞 昭46卒 天野 隆文 池原 四郎 大出 積 大出 光利 岡野久美子 岡野 健江 岡野 善博 小田 健治 柏原 正忠 柏原 光明 川畑 茂子 木曾七口子 木原 昌夫 木本日 出夫 米内 敏子 権田 英子 田頭 昇 田口 美代 武森 伸夫 田中 裕子 田中由紀子 丹所 睦美 寺坂佐智子 得能 正明 中根 範之 長崎 隆文 秦 亮司 花岡 光香 濱田 早苗 平岡志津子 広正麻理子 藤川 卓治 古市 澄子 古川 紀子 松浦 昌枝 松浦由紀子 宮地 敏也 宮地 弘子 宮地 麗子 村上 恵子 村上 順子 村上 進一郎 村上 謙顕 村上 秀夫 村上 誠道 山本喜代登 昭47卒 井川 泰道 井上美枝子 馬越 豪一 大本 宜司 大山千砂子 岡野 英策 岡野 清秋 岡野 寿子 岡野 寿史 岡野 正彦 柏原 信彦 石田 正則 柏原 康夫 川尻 敏巳 木下 志津 清政 徳一 作田 智子 世良和香子	田頭 務 武田 克司 田代 京子 田中多喜子 谷本 敦子 榎原 幹夫 野崎 初江 箱崎 友幸 平木 保範 藤井 孝司 堀 博己 巻幡 昌美 益田 典昭 松浦 充枝 三木 利幸 三橋 浩二 七重 孝 宮地 崇行 宮地 照子 宮本 佳子 村上 和典 村上 敬之介 村上 政司 村上 隆志 村上 貴裕 村上 文枝 村上 雅敏 山田 義人 山脇由起子 昭48卒 浅海 靖雄 東 信男 博美 善央 井川 善央 石田 健司 川上 秀保 桑原 孝史 小林 浩子 村上 明俊 村上 悦洋 川野 典子 四辻 修 昭49卒 大森 隆 小川 正子 近藤 恭平 浜本 智子 星野 昌史 宮地 正行 村田 昌三 村上 昌広 吉原 啓典 昭50卒 池本 弘 泉 久美子 岡野 修覚 岡野 正剛 岡野 隆一 西尾 悦子 西元 祐一 山路 修身 南浦 映子 昭51卒 石田 博彦 清政 一三 櫻井 直美 砂原しのぶ 滝本 秀明 中郷 葉子 本多 久美子 松本智恵子	山本 教子 昭52卒 池本 公亮 倉永貴美子 松浦 里美 山中 一秀 昭53卒 恵良 上枝 香川 一紀 吉川由利子 小林 一三 佐橋 千春 南 誠二 昭54卒 石井 史枝 井上 承子 杉本 礼子 田頭 善郎 昭55卒 大西 光恵 越智 裕文 村上 正明 山崎 秋友 昭56卒 秦 裕美 昭57卒 長弘 文子 松岡 恭子 焼家 敦朗 昭58卒 井川 和英 木戸 一男 曾我部 正 昭59卒 濱田 佳宏 松浦 正信 昭60卒 岡野 主裕 中山 健一 昭61卒 川野 良泰 佐々木園子 西野 明 村岡 聖子 昭62卒 吉本 嘉代 平成1年卒 伊東 満子 井上 誠 岡野 玉枝 小林 徹伸 平成2年卒 藤井 秀紀 村上英太郎 村上 伸 平成3年卒 大出 彰 平成4年卒 村上 和豊 平成11年卒 村井 義弘 平成15年卒 山下 榮子 平成21年卒 森 美紀子 平成23年卒 砂田 貴恵 田頭 寿郎
--	---	---	---	--	--	--	--	---	--	---

広告掲載募集します。

ロゴ・写真掲載の方は、ご送付ください。郵送、メールOKです。支払いは、振り込みをお願いします。振り込み料は、各自ご負担下さい。

会社、お店、イベント等のPR、個人的なPRも含め掲載希望の方は、ご利用ください。都会に行っても、田舎に帰っても、同窓生の安心して頼める、遊べる、食べる、飲めるをご紹介しますと考えています。支部の方の、広告お待ちしております。

お問合せ 事務局長 木村修二 090-4146-9887
掲載料は、1回1枠(28×60mm) 5,000円
振込先 郵便局 01390-2-40303 因島高等学校同窓会
(通信欄に、広告掲載料として下さい) (順不同)

配管・建築業

(有) マサキ工業

代表取締役 金山 政輝 (S41年卒)
尾道市因島三庄町4区 TEL0845-22-8780

ガンダムのような造船所



ISHIDA SHIPBUILDING Co.,LTD.
石田造船株式会社
創業 大正12年



代表取締役 石田 全功

弧岸山 観音寺

住職 末通 弘聡
因島三庄町591-2 TEL・FAX 0845-22-0951

はりこ大師

善徳寺

前住職 堀川 知範 (昭和38年卒)
住職 堀川 法行 (平成2年卒)
因島三庄町910 ☎0845-22-2634 FAX22-2654

村上司法事務所内

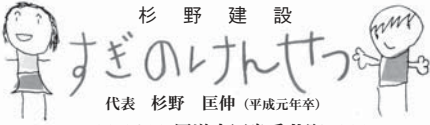
社会保険労務士 村上恭子事務所

社会保険労務士・行政書士 村上 恭子
司法書士・土地家屋調査士 村上 正則
因島土生町1762-28(因島商工会議所前)
TEL:0845-22-5634 FAX:0845-22-4338

藤原司法書士事務所

司法書士 藤原 浩二 (S53年卒)
尾道市因島田熊町1932-1 TEL0845-22-1370

新築・リフォーム ご相談承ります



杉野 建設
代表 杉野 匡伸 (平成元年卒)
〒722-2102 尾道市因島重井町3820
TEL/FAX (0845)25-0236

各種二輪車・自転車販売・修理
車のことならなんでも……

柏原モーターズ

代表者 柏原 功 (S53年卒)
尾道市因島中庄町徳永 TEL/FAX0845-24-0046

不動産登記・会社登記のお仕事

小林司法書士事務所

司法書士 小林徹伸 (H元年卒)
尾道市因島中庄町3142番地3 TEL 0845-26-2047

一般社団法人

因島観光協会

会長 村上 祐司 (S39年卒)
広島県尾道市因島土生町 1899-31
TEL 0845-26-6111

大山神社

宮司 巻幡 俊
尾道市因島土生町1424-2
TEL 0845-23-6000

全国に花が贈れます



やなぎや

巻幡 臣持 (H7年卒)
本店 TEL 22-8783 因島病院前
支店 TEL 24-1687 パルティ店内

中国新聞因島南販売所

岡村 俊典 (S44年卒)
広島県尾道市因島土生町1677-7
TEL 0845-22-1916 FAX 22-6687

マキハタ機工

巻幡 伸一
尾道市因島中庄町西浦2120-2
TEL:0845-24-1185 FAX:24-1186

深く正確なアビール



相方印刷株式会社

専務取締役 相方 秀文 (S44年卒)
本社 広島県尾道市因島土生町2001番地3
TEL 0845-22-0313 FAX 0845-22-0307
E-mail: sakatainsatu@k7.dion.ne.jp
尾道工場 広島県尾道市東尾道14-12(アジックラン前)
TEL 0848-46-4550 FAX 0848-46-4562

株式会社



カスタムインダストリー

水と空気を科学する

会長 岡田 雅弘 (S45年卒) 常務 大出 彰 (H3年卒)
広島県尾道市因島重井町2748番地
TEL0845-26-1066 FAX26-1065
http://www.custom-industry.co.jp

自転車・オートバイ・合鍵

森田自転車商会

因島土生町1899-72 ☎0845-22-0262

慶事・法要各種ご宴会等
～特別なひとときを～



ホテルいちわ

TEL 0845-22-4661
島内送迎 (10名様より) 無料

土木・建設機械リース

有限会社 貴恵機商

代表取締役 村上 忠男
尾道市因島重井町5867番地の1
TEL:0845-24-3003

岡野登記測量事務所

土地家屋調査士 岡野 隆一 (S50年卒)
尾道市因島土生町1762番地16
TEL:0845-22-5130 FAX:22-9432

妙見山 明德寺

加藤 晃道
因島三庄町1945 ☎0845-22-0933 FAX22-7371

スタンド

ライン

正岡ちづ子
尾道市因島土生町2090-10
☎0845-22-6026

ねんざ・打撲・骨折・脱臼・痛みの治療

野方接骨院

因島土生町塩浜南区1899-157(土生港前)
☎0845-22-0177

松村金属有限会社

代表取締役 松村 和弘 (S52年卒)
松村 映子 (S53年卒)
広島県尾道市因島田熊町5049番地
TEL 0845-22-2294 FAX 22-7022

鮮魚 一色商店
 〒722-2323 尾道市因島土生町1897-6
 TEL0845-22-0115 FAX22-2402
 E-mail i-shiki@mx4.tiki.ne.jp

電気・消防・空調・電話設備工事・太陽光発電・オール電化工事
 設計・施行・管理
 信頼と技術で地域に貢献
瀬戸内電気工業(株)
 窪田秀和(S53年卒)
 尾道市因島土生町郷区1042-1
 ☎0845-22-1488(代) FAX22-3371

全日本ロークラス同友会広島健支部・中国運輸局指定工場
(有)因島モーターズ
 代表取締役 毛利正行(S44年卒)
 因島土生町333-1 ☎0845-22-0457

非常用備蓄・アウトドアにもみから固形燃料はいかが?
 「モミガライト製造機グランドミル」
(有) トロムソ
 代表取締役 橋本 俊隆(S38年卒)
 因島重井町5265 ☎0845-24-3344

 **はっさく屋**
 柏原 伸亮
 〒722-2101 尾道市因島大浜町246-1(因島大橋公園内)
 TEL/FAX 0845-24-0715 MOBILE 090-1185-2178

補聴器は当店へ
 **精工堂**
 村上 光(S43年卒)
 因島土生町1454 ☎0845-22-1101

乳製品の宅配承ります。
(有) 中郷牧場
 中郷 拓也(H9年卒)
 尾道市因島土生町1270-2
 TEL:0845-22-0357

東京海上日動 安心と信頼を
(有)ラブワン 河井 茂(H4年卒)
 河井 實(S38年卒)
 因島事務所 因島土生町2089-1 ☎0845-22-5821
 尾道事務所 尾道市高須町4836-22 ☎0848-55-0335

高松建設有限会社
 代表取締役 高橋圭司(H6年卒)
 広島県尾道市因島土生町2339-12
 TEL:0845-22-0880 FAX:22-9417

青いそよ風がお迎えにあがります
因島タクシー(株)
 代表取締役 藤井 康幸(S49年卒)
 広島県尾道市因島土生町2332-8
 TEL 0845-22-2255 FAX 22-5993

真心のこもったサービス
ホテル みやじま
Hitz総合サービス株式会社
 (因島)土生町2562-1 TEL(0845)22-1450(代)

喫茶・大小宴会・各種仕出し承ります
レストラン みつばち
 小林 晃和(H7年卒)
 広島県尾道市因島重井町2234の3
 TEL 0845-25-1388 FAX 25-1250

欧風瀬戸内料理をお楽しみください
ナティーク 城山
内海エンジニアリング株式会社
 〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2254-6
 TEL:0845-26-0046 FAX:0845-26-0047

株式会社 ステージ
 代表取締役 曾我部 正(S58年卒)
 広島県尾道市因島重井町4932番地13
 TEL:0845-24-3840 Http://innoshima.co.jp

認定眼鏡士の店
メガネの永田
 代表 永田 公希(S42年卒)
 尾道市因島土生町1809-18
 TEL:0845-22-4272

企業を育て 地域を伸ばす

因島商工会議所
 会頭 村上 祐司
 〒722-2323 尾道市因島土生町1762-38
 TEL0845-22-2211 FAX22-6033
 http://cci.in-no-shima.jp/

 ARCHITECTURE
 URBAN & SPACE DESIGN
有限会社 建築設計事務所 第一工房
 代表取締役 村上 克広(S49年卒)
 〒722-2323 広島県尾道市因島土生町1671-17
 TEL (0845) 22-0488 FAX (0845) 22-3939

村上 明(1972年卒)
 村上 玲子(1976年卒)
 村上 友蘭(1998年卒)
 〒721-0955 福山市新涯町4丁目11-37
 TEL:084-981-2125 FAX:981-2126

協同組合瀬戸内鉄工センター
 理事長 田頭 忠行
 広島県尾道市因島重井町5800番地の71 電話 (0845) 24-0696

ガスで暮らしに快適さと彩を
 福祉・介護もお手伝い

 **因の島ガス株式会社**
 尾道市因島田熊町5037
 電話0845-22-2222(代)

 ■都市ガス ■LPガス
 ■高圧ガス ■溶接関連
 ■福祉用具 ■住宅設備
 ■ミネラルウォーター

組合員企業一覧	(有)エイシンテック 代表取締役 岡野 謙吾 尾道市因島重井町5344-6 電話 0845-24-1389	(有)宮地工務店 代表取締役 宮地 秀志 尾道市因島重井町5800-72 電話 0845-24-0292
(有)海盛工業 代表取締役 谷川 弘行 尾道市因島重井町5800-73 電話 0845-24-2517	ビー・シー保全工業(株) 代表取締役 田頭 忠行 尾道市因島重井町5800-74 電話 0845-24-0242	(有)大山工業 代表取締役 村上 宜弘 尾道市因島重井町5800-75 電話 0845-24-2213
(有)四辻製作所 代表取締役 四辻 章 尾道市因島重井町4080-2 電話 0845-26-1230	(株)サンロード 代表取締役 村上 弘文 尾道市因島重井町5424-2 電話 0845-24-3341	

TKCコンピュータ会計
新川征彦税理士事務所
 税理士 新川 征彦
 税理士 小川健太郎 社会保険労務士 岡野 岐泰
 広島県尾道市因島土生町1671-16
 TEL:0845-22-3131 FAX:22-5250

彩 ほけっと
鉄板焼 やきとり
 営業時間
 午後5時~9時迄

PUB
ESCARGOT
 ☎0845-22-8521
 松浦静子
 〒722-2323
 尾道市因島土生町2085-7

田頭土木有限会社
 代表取締役 田頭敏宏(S52年卒)
 尾道市因島中庄町4570 TEL:0845-24-1330

JTB特定パートナー店・近畿日本ツーリスト提携店
(有)TMツーリストサービス
 代表取締役 松浦 真博(S53年卒)
 広島県尾道市因島土生町1899-31
 TEL 0845-22-8888 FAX 22-7982

因島汽船株式会社
 代表取締役 村井 弘明(S40年卒)

 尾道市因島土生町1460-4
 TEL 0845-22-2525
 高齢者総合福祉施設

乗合バス・観光貸切・旅行業
因の島運輸株式会社
 取締役社長 村井 敏宏(S38年卒)
 尾道市因島土生町2201 TEL0845-22-2171

溶材・機械工機具・安全保護具
 建設土木機械及び資材・販売修理
村上溶材株式会社
 代表取締役 村上真太郎(H18年卒)
 〒722-2102 尾道市因島重井町5657番地
 TEL:0845-24-2222(代)
 FAX:0845-24-2884

(有)松本工業所
 代表取締役 松本正紀(H3年卒)
 広島県尾道市因島三庄町977番地
 TEL:0845-22-1861 FAX:22-1886

瀬戸内海に浮かぶ船上料亭 屋形船「菜月」
しまなみ海運(株)
 代表取締役会長 弓場 丞 代表取締役社長 柳田 耕助
 因島・尾道市因島土生町1684-2 ☎0845-22-1337
 本社:三原市城町3-1-1 ☎0848-64-8527

名物「島そだち」
松 愛 堂
 因島本店 因島土生町長崎 TEL0845-22-1357
 郵便局前店 因島土生町本局前 TEL0845-22-4893
 因北店 因島中庄町パルティ店内 TEL0845-24-2085

出光興産販売店
村井石油株式会社
 本店 因島土生町2257-1 TEL0845-22-0742
 土生SS 因島土生町235-1 TEL0845-22-0041
 中庄SS 因島中庄町646-8 TEL0845-24-0162

その日の内に引取・車検・納車 **1日車検実施!**
 自動車販売・車検・钣金・損害保険
アイ・ビー車検株式会社
 代表取締役 村井 弘明(S40年卒)
 尾道市因島重井町5798-1 TEL 0845-24-3223
 FAX 0845-24-3215

 **(有)柏原工業**
 代表取締役 柏原 信彦(S47年卒)
 尾道市因島重井町5800-100 産業開発団地内
 TEL 0845-24-0209 FAX 24-3281

三原港湾ビル前から 大好評!!
 J A病院への無料バス
土生商船株式会社
 代表取締役 弓場 丞(S45年卒)
 尾道市因島土生町1684-2 TEL0845-22-1337

西日本エンジンサービス(株)
 代表取締役 武田克司(S47年卒)
 〒722-2102 尾道市因島重井町5489-11
 TEL:0845-24-3456 FAX:24-2503

(有)平山峯一商店
 代表取締役 谷口 晃和(S63年卒)
 〒722-2322 尾道市因島三庄町3760番地5
 TEL:0845-22-2244〔日立内〕22-4192
 〔重井〕24-2245 FAX:0845-22-6427

中川電業株式会社
 代表取締役 中川 淳
 〒722-2324 尾道市因島田熊町4972-7
 TEL:0845-22-1325 FAX:22-9158

株式会社 丸扇技行
 取締役 岡野 敬一(S45年卒)
 広島県尾道市因島中庄町3880-1
 TEL 0845-26-2256 FAX 26-2245

京覧カントリークラブ
 〒723-0132 広島県三原市長谷町291番地
 電話 三原(0848)66-2211(代)
 FAX 三原(0848)66-2214

有限会社 **ナイスウエア**
 代表取締役 村上 公俊
 〒722-2102 尾道市因島重井町小田浦5119-3
 TEL 0845-24-3128 FAX 0845-24-2004

(有) 東 亜
 代表取締役 坂口 雄仁(S42年卒)
 尾道市因島土生町2085

カーテン・室内装飾・寝具品
有限会社 ふじい
 尾道市因島土生町2257-1
 TEL 0845-22-2227

スナハラモータース
 尾道市因島重井町5440
 TEL・FAX:0845-24-3023

(有) 桧垣材木店
 (H3年卒)
 〒722-2323 尾道市因島土生町1762-4
 TEL:0845-22-0217 FAX:22-6335

因島ハーネス(有)
 代表取締役 桑原愛子(S44年卒)
 〒722-2213 尾道市因島外浦町987-5
 TEL:0845-24-2678

(有)村上造船所
 代表取締役 村上 善彦(S53年卒)
 尾道市因島土生町1894-3 TEL0845-22-0317

レディスショップ
AVENUE
 —murakami—
 株式会社 ムラカミ
 因島土生中央商店街
 TEL0845-22-2383(代)

建築・土木機械販売修理・総合商社 おかげさまで
アフラックのガン保険代理店 46周年

(有) 富喜商会

代表取締役 村上 富男
尾道市因島田熊町4970-12
TEL 0845-22-3057
FAX 0845-22-6442

園芸刃物製造

株式会社 岡 恒

代表取締役 岡野 恒也(S59年卒)
〒722-2324 広島県尾道市因島田熊町18-1
TEL:0845-22-2546 FAX:22-1596

確かな技術力と高い信頼性のテクニカル企業

B.C (ボイラー&クレーン) クレーンの販売・修理を
専門に各種機械の修理 電気工事等も行っております。
※ご用命があればお電話を!

ビー・シー保全工業株式会社

〒722-2102 尾道市因島重井町塚浜5800-74
TEL:0845-24-0242 FAX:24-2538
<http://bchozen.co.jp>

(株) 竹中商会

代表取締役 竹中 啓修(S31年卒)
広島県尾道市因島中庄町4895-1
TEL 0845-24-3188 FAX 24-3189

不動産業

山幸不動産

代表者 岡野 敏郎(S56年卒)
尾道市因島田熊町5437-38 TEL:0845-22-9596

外科・内科・婦人科
労災指定医療機関

中郷クリニック 東生口診療所

中郷 吉二郎(S35年卒)
中郷 俊五(S42年卒)
尾道市因島原町668-18 TEL:0845-26-3050

富士商事(株)

〒722-2324 広島県尾道市因島田熊町5439-11
TEL:0845-22-1913 FAX:22-1730

 **因島鉄工業団地協同組合**

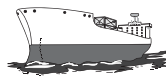
理事長 片島 伸一郎

〒722-2198 広島県尾道市因島重井町474番地の1 TEL (0845) 25-1151 FAX (0845) 25-1158

機械加工・産業機器販売・工器具修理

有限会社 四辻製作所

尾道市因島重井町4080番地の2
TEL:0845-26-1230 FAX:25-1240

組合員企業一覧	イワキテック(株)	(株)因島加工センター
因の島ガス(株)	因島精機(株)	因島鉄工(株)
圓光産業(株)	(株)岡本製作所	片山工業(株)
新松浦産業(株)	日昇無線(株)	(株)フロンティア
(有)松本鉄工所	(有)宮地製作所	

 総合建設業

丸芳建設(有)


尾道市因島田熊町4971-1
TEL:0845-22-0971

情熱と挑戦
技術・品質・価格・納期

お客様のニーズに敏速かつ正確にお応えします!!

経済産業省発電設備電気工作物製造認可工場

ボイラ・圧力容器・プラント機器・産業機械溶接構造物の製作

 **株式会社 サンロード**

代表取締役 村上 弘文

広島県尾道市因島重井町5424番地の2
TEL (0845) 24-3341 FAX (0845)24-3351
E-mail:sunroad@mx41.tiki.ne.jp
<http://www.kk-sunroad.com>

人と地球の健康のために



晴れわたる青空、瀬戸内海に囲まれた温暖な気候。
私たちはここ因島の地で自然の営みに寄り添い、
独自の発酵技術で植物発酵食品「万田酵素」を製造しています。



自然との調和を図り、
世界の人々の健やかな暮らしの
実現のために、たゆまぬ努力を重ね、
グローバルな社会への貢献を
目指しています。

創業者・会長 松浦 新吾郎 (S38年卒)
代表取締役社長 松浦 良紀 (H元年卒)

工場見学にお越しください!



工場見学のお問い合わせ・お申込み

受付時間 月~金 8:45~17:00

☎ 0120-85-1589

FAX: 0845-24-1313

E-mail: kengaku@manda-kohso.co.jp

※年末・年始はお休みいたします。



Manda 万田発酵株式会社
fermentation

〒722-2192
広島県尾道市因島重井町5800-95
電話 **0845-24-3555**
<http://www.manda.co.jp>